

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和8年 3月 31日

(あて先)松本市長

(申請者) 安原地区まちづくり協議会

1 交付決定額

I	金	600,000	円
---	---	---------	---

2 本年度実績の報告

① 本年度の交付金事業の報告

① 事業名：助け合いを育む除雪作業				
実施主体	安原地区まちづくり協議会			
実施日(期間)	11月～翌年3月			
実施場所	安原地区			
事業概要	除雪機の維持管理 地区公民館敷地内の除雪及び地区内町会への除雪機貸出			
地域づくりの成果・効果	安原地区公民館敷地内にまちづくり協議会所有の除雪機が保管されているので、防災時を含め地区拠点施設である同公民館の除雪がすみやかに実施できた。 また、地区町会に貸し出すので住民相互の協力体制づくりのきっかけとなる。			
課題	地区内へ貸し出す場合運搬手段の検討が必用			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	17,672円	17,672円	円	円

a：本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b：前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c：この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名：健康づくり事業				
実施主体	安原地区まちづくり協議会			
実施日(期間)	通年			
実施場所	長野県内			
事業概要	月1回の市内ウォーキングまたは運動教室、年1回のウォーキング大会、年2回の昼食会を実施			
地域づくりの成果・効果	住民の健康づくりを推進するとともに交流を深めることができた			
課題	参加者の高齢化			
決算額	a+b+c	財源内訳		

		a	b	c
	29,470円	29,470円	円	円

③ 事業名： ボランティア支援事業

実 施 主 体	安原地区まちづくり協議会			
実施日(期間)	通年			
実 施 場 所	安原地区			
事 業 概 要	福祉及び文化等各種ボランティアの活動を支援するもの			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	助け合い体制の拡大及び意識の向上につながった			
課 題				
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	30,000円	30,000円	円	円

④ 事業名： 生活環境部会活動事業

実 施 主 体	安原地区まちづくり協議会			
実施日(期間)	通年			
実 施 場 所	安原地区			
事 業 概 要	安原地区の生活環境維持のため、問題点の共有化と周知徹底を図るもの 1 住宅周辺の積極的清掃事業、一斉清掃チラシの作成、配布 2 病虫害発生注意の喚起チラシの作成、配布			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	住民が地区の環境保全に目を向ける意識の醸成につながった 安心して子育てのできる生活環境の良好なまちづくりの一助となった			
課 題				
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	19,759円	19,759円	円	円

⑤ 事業名： 地区事業広報事業

実 施 主 体	安原地区まちづくり協議会			
実施日(期間)	通年			
実 施 場 所	安原地区			
事 業 概 要	安原地区まちづくり協議会の広報活動として年3回「あさばの新聞」を発行し、まちづくりや福祉を主体とした地区内の行事や住民の思い等を発信 地区内全戸配布			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	まちづくり協議会や社協安原地区支会の活動について広報するもの 住民の次回の参加を促がすことにもつながる			

課 題				
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	51,975円	51,975円	円	円

⑥ 事業名：地区住民交流事業

実 施 主 体	安原地区まちづくり協議会			
実施日(期間)	通年			
実 施 場 所	安原地区			
事 業 概 要	安原地区まちづくり協議会主催の(新年祝賀会、文化祭・ひろばまつり、サマーナイトフェスタ安原、あさばのウォークラリー、地区親睦旅行)地区住民の交流の場となる事業であるイベントのさらなる活性化を図るもの			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	住民の交流の場となり、地区の一体感がもてた			
課 題	大人から子どもまで様々な世代の方に喜ばれるイベントにしたい			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	415,808円	289,521円	24,741円	101,546円

⑦ 事業名：災害対策物品整備事業

実 施 主 体	安原地区まちづくり協議会			
実施日(期間)	通年			
実 施 場 所	安原地区			
事 業 概 要	地震・風水害等の発生時における被害の軽減及び地区住民の安全確保を目的として、各町会の防災組織等に必要な防災備品を整備し、地域防災力の向上を図る。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	災害時の初期対応力の向上、避難生活環境の改善、地域住民の防災意識向上、共助体制の強化を地域住民で話し合い、活用方法を検討する機会を設けられた。			
課 題	災害の経験が少ない地区であり、災害時の自助・共助を自分ごとに考えていく必要性の認識を持つことが大切であり、啓発をこまめに実施していくことが肝要			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	900,262円	262円	円	900,000円

決 算 額 (計) (①+②+③)	A+B+C	財 源 内 訳		
		A	B	C
	1,464,538円	438,251円	24,741円	1,001,546円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

(2)-1 本年度の積立実績の報告

事業名： 災害対策資金積立事業					
積立目的	令和13年度に安原地区公民館が開館30周年を迎えるにあたり、地域でイベント、記念誌等を計画しており、その資金として積み立てるもの				
積立期間	2年度から 6年度まで				
積立ての目標金額	900,000円				
積立実績	区分		積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計
	前年度までの積立経過	1年目	180,000円	0円	180,000円
		2年目	180,000円	0円	360,000円
		3年目	180,000円	0円	540,000円
		4年目	180,000円	0円	720,000円
		5年目	180,000円	0円	900,000円
	本年度の積立実績		D 0円	E 900,000円	F 0円
合計額		900,000円	900,000円		
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体	安原地区まちづくり協議会				
実施日(期間)	令和7年11月～令和8年2月				
実施場所	安原地区公民館及び地区内町内公民館				
事業概要	地震・風水害等の発生時における被害の軽減及び地区住民の安全確保を目的として、各町会の防災組織等に必要な防災備品を整備し、地域防災力の向上を図る。				
地域づくりの成果・効果	災害時の初期対応力の向上、避難生活環境の改善、地域住民の防災意識向上、共助体制の強化を地域住民で話し合い、活用方法を検討する機会を設けられた。				
決算額	E+G		財源内訳		
	900,262円		E 900,000円	G 262円	
充当後の積立事業取扱方針					
積立終了(廃止)					
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法					

E： 充当した積立金の額

G： その他の財源の額

(2)－2 本年度の積立実績の報告

事業名： 安原地区公民館開館30周年記念事業資金積立事業				
積立目的	令和13年度に安原地区公民館が開館30周年を迎えるにあたり、地域でイベント、記念誌等を計画しており、その資金として積み立てるもの			
積立期間	7年度から 12年度まで（本年度 6年目）			
積立ての目標金額	900,000円			
積立実績	区分	積立額	積立事業への	差引累計

			積立金充当額		
	前年度 までの 積立経過	1年目	0円	0円	0円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績		D 150,000円	E 円	F 150,000円
合 計 額		150,000円			
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実 施 主 体					
実施日(期間)					
実 施 場 所					
事 業 概 要					
地域づくりの 成果・効果					
決 算 額	E + G	財 源 内 訳			
		E		G	
充当後の積立事業取扱方針					
積立終了 廃止					
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法					

E : 充当した積立金の額

G : その他の財源の額

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	36,082	円
-------	---	--------	---

[参考]繰越上限額 = $I \times 2 / 10 = 120,000 \text{円} > 36,082 \text{円}$